

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間 ・ 終 了]

計画番号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No. 1				
計画の名称	社会資本整備重点計画				
計画の期間	平成23年度～平成24年度				
計画の目標	<p>交通に関する安全を確保し、事故やテロの未然防止と被害軽減を図る。 道路交通環境をより安全・安心なものとするため、道路の特性に応じた交通事故対策を進めることとして、事故の発生割合の高い区間における重点的な対策、通学路における歩行空間の整備、自転車利用環境の整備等を推進する。</p>				
全体事業費	交付金種別	H23事業費	H24事業費	事業費計	備考
	地域自主戦略交付金	23,382 千円	86,241 千円	109,623 千円	
	一般財源	23,382 千円	86,241 千円	109,623 千円	
	合計	46,764 千円	172,482 千円	219,246 千円	
評価	<p>成果目標 交通安全の向上 道路交通における死傷事故率減少 (定量的指標) 約109件/億台キロ(H19年)→約1割削減(約100件/億台キロ)(H24年) 結果 94件/億台キロ(H24年)</p> <p>今後も道路交通環境をより安全・安心なものとするため、道路の特性に応じた交通事故対策、事故の発生割合の高い区間における重点的な対策、通学路における歩行空間の整備、自転車利用環境の整備等を推進する。 引き続き交通事故を削減し、より安全・安心な道路交通環境を実現する。</p>				

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間 ・ 終]

計画番号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No.2		
計画の名称	福井県公立学校等施設整備計画		
計画の期間	平成24年度		
計画の目標	<p>平成25年4月に開校する奥越特別支援学校の屋上に太陽光発電パネルを設置し、環境に配慮した学校整備を行う。</p>		
全体事業費	交付金種別	H24事業費	備考
	地域自主戦略交付金	4,024 千円	
	一般財源	3,946 千円	
	合計	7,970 千円	
評価	<p>太陽光発電パネルを設置し、学校運営に必要な空調や電気設備等の電力の一部を賄っている。今後も、太陽光発電を活用し、環境に配慮した学校運営に努める。</p>		

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間 ・ 終了]

計画番号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No.3		
計画の名称	福井県公立学校等施設整備計画		
計画の期間	平成24年度		
計画の目標	<p>若狭東高校では、昭和63年に導入されたNC工作機械（数値制御工作機械）を使用しているが、老朽化により故障が多発し、制御に使用しているコンピュータやソフトも旧式であるため、実践的な学習ができるよう整備を行う。</p> <p>敦賀工業高校では、ロボット製作等の制御基板の作成を手作業で行っているが、非常に時間がかかり、その後のプログラミング学習に支障が出ているため、プリント基板作成装置を整備し、基板設計から加工までの学習を総合的かつ発展的に行う。</p>		
全体事業費	交付金種別	H24事業費	備考
	地域自主戦略交付金	13,661 千円	
	一般財源	27,079 千円	
	合計	40,740 千円	
評価	<p>若狭東高校においては、NC工作実習装置を整備し、敦賀工業高校においては、プリント基板作成実習装置の整備を行った。</p> <p>機器の整備により、作業速度や工作物の精度も向上し、生徒の学習意欲が向上した。今後も、これらの実習装置を活用し、知識および技能の習得を図っていきたい。</p>		

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間 ・ 終 了]

計 画 番 号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No.14				
計 画 の 名 称	広域的地域活性化基盤整備計画「福井・坂井、奥越地域」				
計 画 の 期 間	平成20年度～平成24年度				
計 画 の 目 標	<p>九頭竜川流域一体を恐竜渓谷（ダイノソーバレー）と位置付け、県外からの訪問者に対する交通利便性の向上および地元鉄道の活用による観光客誘致を実施することにより、福井県立恐竜博物館の来館者増加および奥越地域の観光客数の増加を図る。</p>				
全 体 事 業 費	交付金種別	H20～24 全体事業費	路線(箇所)数		備考
	社会資本整備総合交付金	885 百万円	20		
	地域自主戦略交付金	87 百万円	1		
	合計	972 百万円	21		
評 価	<p>平成24年度の福井県立恐竜博物館の来館者数は、約54万人（前年比105.1%）と平成20年度から年々増加している。 また、平成24年における奥越地域の観光客数についても、約308万人（前年比101.0%）と増加している。 このように当該地域の観光客数が増加傾向にあることから、広域的地域活性化基盤整備計画「福井・坂井、奥越地域」における要素事業の実施が、観光客の増加に寄与していると考えられる。</p>				

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間] ・ 終 了]

計 画 番 号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No. 15					
計画の名称	社会資本整備総合計画「社会基盤の計画的な保全による安全で安心な暮らしと環境を支える地域づくり」					
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）					
計画の目標	<p>県内の交通事故件数をH17～H21平均の約4,450件から約10%減少させ、4,000件以下にする</p>					
全体事業費	交付金種別	H22～26 全体事業費	路線(箇所)数	～H24 事業費	路線(箇所)数	備考
	社会資本整備総合交付金	6,173 百万円	27	1,587 百万円	16	
	地域自主戦略交付金	2,161 百万円	10	2,161 百万円	10	
	合計	8,334 百万円	37	3,748 百万円	26	
評 価	<p>平成22年度より「社会基盤の計画的な保全による安全で安心な暮らしと環境を支える地域づくり」を目指し37路線(箇所)で交通安全施設等整備事業を進めている。完了区間については平成24年度末までに15路線(箇所)を順次供用開始をしている。</p> <p>供用開始に伴い、H22～H24における県内の交通事故件数は約3,400件(約25%減)と大幅に減少しており、残期間についても安全で安心な暮らしと環境を支える地域づくりに向けて事業を推進する。</p>					

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中間 ・ 終了]

計画番号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No. 16					
計画の名称	社会資本整備総合計画「社会基盤の計画的な保全による安全で安心な暮らしと環境を支える地域づくり」					
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）					
計画の目標	豪雨などの異常気象時および降積雪時に車両や人が安全で快適に通行できる空間をH21末より32km向上させる					
全体事業費	交付金種別	H22～26 全体事業費	路線(箇所)数	～H24 事業費	路線(箇所)数	備考
	社会資本整備総合交付金	11,855 百万円	61	4,987 百万円	40	
	地域自主戦略交付金	5,092 百万円	18	5,092 百万円	18	
	合計	16,947 百万円	79	10,079 百万円	58	
評価	<p>平成22年度より「社会基盤の計画的な保全による安全で安心な暮らしと環境を支える地域づくり」を目指し79路線(箇所)で道路防災対策事業、雪寒地域道路事業および橋梁補修事業を進めている。完了区間は平成24年度末までに23路線(箇所)となっている。</p> <p>車両や人が安全で快適に通行できる空間は、H21末より25km向上(目標の78%完成)しており、残期間についても安全で安心な暮らしと環境を支える地域づくりに向けて事業を推進する。</p>					

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間] ・ 終 了]

計 画 番 号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No. 19					
計画の名称	社会資本総合整備計画「福井県における総合的な土砂災害対策の推進」					
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）					
計画の目標	H16福井豪雨など、近年の集中豪雨による土砂災害に対応すべく、施設整備を行なうことにより、安全で安心できる暮らしを実現する。					
全体事業費	交付金種別	H22～26 全体事業費	路線(箇所)数	～H24 事業費	路線(箇所)数	備考
	社会資本整備総合交付金	15,739 百万円	97	8,884 百万円	87	
	地域自主戦略交付金	1,502 百万円	5	1,502 百万円	5	
	合計	17,241 百万円	102	10,386 百万円	92	
評 価	<p>平成22年度より「福井県における総合的な土砂災害対策の推進」を目指し102箇所です砂防・地すべり対策・急傾斜地崩壊対策事業を進めている。完了箇所については平成24年度末までに44箇所あり、順次、その保全対象区域の住民を土砂災害から保全している。</p> <p>事業完了に伴い、H22～H24における県内の土砂災害から保全される人口は2,883人（計画目標3,973人増の約73%）増加しており、残期間についても福井県における総合的な土砂災害対策の推進に向けて事業を実施していく。</p>					

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間 ・ 終 了]

計 画 番 号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No. 20					
計画の名称	社会資本総合整備計画「福井県における総合的な海岸侵食・越波対策の推進(防災・安全)」					
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)					
計画の目標	砂浜の保全・回復、侵食・越波対策等の海岸保全施設を整備することで、必要な防護機能を高め、安全で快適な海岸づくりを図る。					
全体事業費	交付金種別	H22～26 全体事業費	事業数	～H24 事業費	事業数	備考
	社会資本整備総合交付金	818 百万円	3	208 百万円	2	
	地域自主戦略交付金	507 百万円	3	507 百万円	3	
	合計	1,325 百万円	6	715 百万円	5	
評 価	<p>平成22年度より「福井県における総合的な海岸侵食・越波対策の推進」を目指し3箇所で事業を進めている。平成24年度末までに離岸堤や養浜などの整備により侵食想定面積および浸水想定面積を31.5haから28.3haへ10%減少させている。</p> <p>整備に伴い、必要な防護機能を高め、安全で快適な海岸づくりが図れており、残期間についても総合的な海岸侵食・越波対策の推進に向けて事業を推進する。</p>					

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間] ・ 終 了]

計 画 番 号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No. 21					
計画の名称	社会資本総合整備計画「福井県における賑わいと活力のある港湾空間の形成(防災・安全)」					
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)					
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・係留施設や水域施設等の港湾施設を効率的に改良することで船舶の航行障害や荷役障害への不安を解消し、安全で信頼性の高い港湾空間の形成を図る。 ・効率的かつ戦略的に港湾施設を維持管理するため、国有港湾施設を除く港湾施設の維持管理計画を策定する。 					
全体事業費	交付金種別	H22～26 全体事業費	事業数	～H24 事業費	事業数	備考
	社会資本整備総合交付金	381 百万円	17	214 百万円	9	
	地域自主戦略交付金	123 百万円	11	123 百万円	11	
	合計	504 百万円	28	337 百万円	20	
評 価	<p>平成22年度より「福井県における賑わいと活力のある港湾空間の形成」を目指し32箇所を事業を進めている。完了箇所については平成24年度末までに18箇所を整備している。</p> <p>係留施設や水域施設等の港湾施設を効率的に改良することで船舶の航行障害や荷役障害への不安を解消し、安全で信頼性の高い港湾空間の形成が図れており、残期間についても賑わいと活力のある港湾空間の形成に向けて事業を推進する。</p>					

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間] ・ 終 了]

計 画 番 号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No. 22					
計画の名称	社会資本総合整備計画「福井県における賑わいと活力のある港湾空間の形成(防災・安全)」					
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)					
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・係留施設や水域施設等の港湾施設を効率的に改良することで船舶の航行障害や荷役障害への不安を解消し、安全で信頼性の高い港湾空間の形成を図る。 ・効率的かつ戦略的に港湾施設を維持管理するため、国有港湾施設を除く港湾施設の維持管理計画を策定する。 					
全体事業費	交付金種別	H22～26 全体事業費	事業数	～H24 事業費	事業数	備考
	社会資本整備総合交付金	34 百万円	5	34 百万円	5	
	地域自主戦略交付金	15 百万円	5	15 百万円	5	
	合計	49 百万円	10	49 百万円	10	
評 価	<p>平成22年度より「福井県における賑わいと活力ある港湾空間の形成」を目指し126施設で事業を進めている。完了施設については平成24年度末までに46施設となっている。</p> <p>維持管理計画の策定に伴い、効率的かつ戦略的に港湾施設の維持管理が図れており、残期間についても賑わいと活力のある港湾空間の形成に向けて事業を推進する。</p>					

地域自主戦略交付金 事業評価調書 [中 間] ・ 終 了]

計 画 番 号	平成24年度地域自主戦略交付金に係る成果目標 No. 23					
計画の名称	社会資本総合整備計画「福井県における賑わいと活力のある港湾空間の形成」					
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）					
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾緑地を整備することで賑わいや憩いのある親水空間を形成し、観光交流の促進および地域の活性化を図る。 ・ 歴史ある湊町の景観と雰囲気を活かした物揚場や緑地、周辺環境の整備を一体的に行うことで、新たな観光資源としての「みなとまちづくり」を推進する。 					
全体事業費	交付金種別	H22～26 全体事業費	事業数	～H24 事業費	事業数	備考
	社会資本整備総合交付金	274 百万円	3	252 百万円	3	
	地域自主戦略交付金	214 百万円	1	214 百万円	1	
	合計	488 百万円	4	466 百万円	4	
評 価	<p>平成22年度より「福井県における賑わいと活力のある港湾空間の形成」を目指し5箇所事業を進めている。整備により平成24年度の三国湊町散策客数が5%減少している。</p> <p>賑わいや憩いのある親水空間の形成を実施したが、来客者数が減少している。しかし、平成24年度の三国湊町散策客数は271%となっており、増加が図られている。残期間については全体での来客者数が増加するように賑わいと活力のある港湾空間の形成に向けて事業を推進する。</p>					